

えん-enn-

2024
3月号

Vol.8

広げよう、支え合いの輪。

超高齢社会を迎えるわがまち大郷町で、住民や専門職・関係機関が協力し、
高齢者を明るく・楽しく・ポジティブに支える地域づくりを進めています！



【表紙】 障害を知ってもらおうところから「地域の中で支え合える関係性づくりをめざして」

令和5年度大郷町手をつなぐ親の会（※）主催の講演会が、2月10日に「発達障害と性」～基礎知識編～と題し開催されました。

今回は、障害児の親や支援者向けの内容でしたが、地域住民の方々にも障害について知っていただく機会にしたいと、町内全戸にチラシを配布しました。

当日は、会員・支援者だけではなく障害児・者に関わりたくない方もご来場され、参加者は32名でした。

講話では、経験豊富な先生から問題行動の裏には必ず意味があること、性以外にも普段の子供の“なぜ”という疑問に対して“大人は逃げないことが大切”など、障害の有無に関係なく子育て全般に通じる内容でした。

講話の後に、事前に取りまとめていた質問を会場全体で考え、話し合えるようパネルディスカッション形式で行われました。

参加者それぞれの日々の悩みや問題解決のヒントが得られた様子で、帰る際には笑顔が見られ「来てよかった」「参考になった」との声が多く聞かれました。

※大郷町に居住する心身障害児・者の親の会

縁
が
あ
っ
て
円
と
な
る。
。



郷

(おーやーと)

(制 作) 大郷町地域支え合い推進協議体

(問い合わせ先) 大郷町社会福祉協議会

〒981-3502 大郷町粕川字東長崎31-7

☎ 022-359-2753 FAX 022-359-4896

ち い き の 活 動 紹 介

今回は、社会福祉協議会で行っている「元気アップ教室」参加者から、多くの情報をいただきました。ありがとうございます。

上町地区レクリエーション大会・新年交流会

室内ペタンクとシャッフルボードの2種目を、参加者同士でチームを組み対戦！
地域交流を図るため、駐在所の方もチームに加わり皆さんと楽しいひと時を過ごされていました。
大会終了後は、新年交流会が行われ女性陣が用意してくれた豚汁と鳥汁を堪能しながら、大会の成績発表と賞品授与・近隣の話などで盛り上がっていました。



おめでとうございます

ふれあいセンター21 推進協議会 スカットボール大会

今年度3回目が1月28日（日）に開催されました。大谷東部地区の5地区から、各1チーム（5名）が参加し、高得点を宣言し思ったようにボールが的に入る方や、入らない方もいたりしながら、敵味方なく喜び競技を楽しんでいました。



中村地区 老人クラブ長年会 新年交流会

毎年2月1日に決まって開催される新年会。会長が県老連の研修会に参加した時に教えられた「フレイル予防の食事」についての話やユーモアたっぷりの替え歌など、和やかな雰囲気ですべてに会話を楽しんでいました。



【大郷粕川を元気にする協議会】

地域の
お宝発見!

令和元年東日本台風19号による浸水被害で、生業の農業関連施設が大打撃を受け、被災集落では転出者が出たり、翌年には新型コロナウイルス感染症拡大の影響で交流の機会が減るなど、今まで作り上げてきたコミュニティが崩れ、地域のつながりの希薄化に拍車をかけている状況がありました。そうした中、以前から検討してきた水田の再整備計画をきっかけに、農林水産省の助成を受け「地域住民が自ら中心に考えていく」ことが大切という趣旨に賛同した方達と、令和4年に「大郷粕川を元気にする協議会」を発足したそうです。
現在も、『地域のコミュニティの再生と持続的で豊かな生活が実現できる地域づくり』を目標に、この地域の将来はどのような方向を目指すべきか話し合い、活動していると話されていました。

地域活性化インストラクター2名の協力を得て、話し合いがスムーズに進行!



～つながりを大切に～
地域活動に参加でいきいきと元気に!

身近なところで活動に参加して、人との交流を増やすことはメリットがたくさん!

☆地域活動ってなに? ☆

地域には、お茶を飲みながらおしゃべりするサロンのようなものから、歌や絵画などの趣味の集まり、公園の清掃などさまざまな活動やイベントがたくさんあります。

地域活動を始めてから、地域に友達が増えて、楽しくなってきたよ!



僕らが安心して学校に行ったり、公園で遊んだりできるのも地域の人のおかげなんだね!

☆地域活動に参加して得られること? ☆

ちょっとした困りごとを地域住民同士で気にかけて、支え合うこと

高齢になっても、地域で役割をもって活動すること

地域の体操の場や集いの場に出かけ、様々な人と交流すること

地域活動への参加は元気の秘訣!



(※) 地域活動に参加して得られたこと	%
地域の様々な人とのつながりができた	58.9
価値観を共有できる仲間ができた	40.8
達成感・充実感を味わえた	39.1
地域・社会に対する貢献ができた	34.9
知識やノウハウが豊かになった	33
地域・社会のしくみや問題が分かった	26.2
活動の成果を実感できた	21.3
地域への愛着心が深まった	17.6
その他	3.5

地域の人との交流は、つながり・仲間作り・達成感(※)などの、心の充実感を得られる方が多くいます。
大人だけではなく、子供達も地域の方と関わる中で様々な気づきなど、「社会とのつながり」を感じる機会にもなり、また困りごとを相談したり助け合ったりできる関係性を育んでいきます。
地域イベントや親睦会を通して、顔の見える関係性ができ、地域コミュニティの活性化にもつながるなど大きなメリットになります。

(※)「平成19年版つながりが楽々豊かな国民生活」(内閣府) (国民生活白書 - 内閣府 (cao.go.jp))を加工して作成

